

まごころ

第81号

発行日 令和3年10月1日
 発行 星が丘地区社会福祉協議会
 相模原市中央区星が丘3-1-38
 星が丘公民館内
 TEL042-755-9955
 編集 広報紙編集委員会
 館内人口 17,872 (男8,963人 女8,909人)
 世帯数 8,479 (令和3年8月1日現在)
 ホームページ [星が丘地区社協](#) 検索



~みんなの心をつなぐ~ 折り鶴 1万羽プロジェクト!



公民館ロビーの壁に飾られている鶴文字作品（ボードの大きさ縦0.9m×横5.4m）

星が丘公民館の正面玄関を入って見上げていただくと、色鮮やかな背景に白い「心をつなぐ」の文字が目に飛び込んできます。それはロビーの壁に大きく飾られた、折り鶴でできた鶴文字の作品です。
もうご覧いただいたでしょうか。

当協議会では、地域の皆さんと一緒に「折り鶴1万羽プロジェクト！」として、一人ひとりがコロナ収束と地域の安全安心の願いを込めた折り鶴で鶴文字作品を完成させました。この作品作りを通して地域で心をひとつにし、つながりを感じてほしいという思いが鶴文字に込められています。集まった折り鶴の数は約1万8000羽になりました。



こどもセンターの子ども達からたくさん
の折り鶴を受け取りました。

鶴文字の製作には陽だまり作業所（星が丘4丁目）の皆さんにも協力していただき、折り鶴毎にボンドを付ける作業を担当していただきました。「心をつなぐ」の文字が下書きされた白いプラスチック段ボールのボードに折り鶴を貼っていました。

折り鶴作りに参加したこどもセンターの子ども達からは「鶴で出来ているとは思えない」「すごい！」「色がきれい！」「みんながんばった」など作品を見て嬉しそうでした。

折り鶴作りには延べ800名以上の方に、またボード左右の千羽鶴も含め鶴文字作品の製作には延べ100名以上の方に協力していただきました。



陽だまり作業所の皆さんとの製作の様子。
出来上がっていく鶴文字を見て「色がグラデーションになっていてすごくきれい！」
と感激していました。

長引くコロナ禍の生活にストレスを感じているかと思いますが、この作品を見て少しでも心を癒していただければ幸いです。令和4年3月まで飾られております。公民館にお越しの際は是非ご覧ください。

プロジェクトに携わった方々、ご協力ありがとうございました。

広告

星が丘地区自治会連合会のお葬儀はセレモアにお任せください

セレモア品質
CEREMORE QUALITY



398,000円
(437,800円税込)
からお選び
いただけます。

— 家族葬は —

明確な費用、経済性、安心の葬儀

セレモアパック葬®



資料請求



星の降る丘人物伝 ②



小泉 博さん
(平成28年9月撮影)

今回は星が丘1丁目にお住まい、星が丘地区社協の理事として平成12年から27年まで15年間務められた小泉博さん(91歳)です。

生い立ちと教職への道

昭和5年都筑郡田奈村奈良(現在の横浜市青葉区奈良町)に農家の次男(男3人、女3人)として生まれた。地区の小学校卒業後、日大付属横浜中学校、大学予科、日本大学へと進み、学業年数は16年間にも及んだ。中学校時代、近くに田奈彈薬庫(現こどもの国)が在り学徒動員で半年ほど弾薬製造を手伝った。また大学生時代、町田でそろばん塾のアルバイトをして検定があると塾生を厚木まで引率し試験を受けに行った。この時に子どもと接し自分の気持ちが癒され、彼らの純粋さに惚れたことが教職を志すきっかけとなり、後の教職人生に繋がることになった。

結婚、教職そして退職後

昭和32年親戚の紹介で結婚したことを機に、翌年現在の住まいに居を構えた。当時から、星が丘は落ち着いた静かな住宅地で、隣人愛に満ちた地域だった。教員生活は現多摩市立永山中学校で60歳の定年を迎えるまで、東京都町田市、多摩市で教鞭をとった。

退職してからは長い間星が丘1丁目自治会長、地区自治会連合会会長、公民館長、地区社協理事など多くの公職を務めてきた。地域での活動を通して色々な人と接する機会が多く自身の生き方の勉強と成長へと繋がった。星が丘1丁目自治会長を務めていた時に自治会館を建て替え、会員の活動の場として今も地域の方々に利用されていることを嬉しく思う。

現在の状況

今は息子家族と棟続きの2軒で生活している。息子が家を造るにあたって、1日1回は顔を合わせようとお風呂は母屋の一つだけにした。今は親子、孫との生活が楽しめ、助け合える生活に満足している。

奥様も隣にある星ヶ丘二葉園に17年間勤めながら家庭の事、子どもの事、小泉さんの活動の裏方などに尽くされ、とても大変だったと思います。小泉さんは今現在も同保育園の理事を継続されているということです。

地域社会への今後の期待を伺ったところ、地区社協、自治会とも良くやっているので今まで通り続けていくのが良いのではないかと述べられていました。

小泉さんにあっては、これからも100歳を目指して長生きし、地域の大先輩として我々への指導をお願いいたします。

敬老事業について

令和4年度から敬老事業の対象者は80才以上(令和4年度中)の皆様となります。



◎敬老祝い金・祝い品の贈呈

今年度中に88歳と100歳になられる方を対象に相模原市からお祝い金が贈られます。

また、77才以上の方に当協議会よりお祝い品の「フェイスタオル」を民生委員・児童委員がお届けしました。



◎高齢者顕彰事業表彰式

「地域行事や活動に積極的に参加し、地域貢献が顕著であった高齢者に対し、顕彰や感謝の意を表する」

高齢者顕彰事業表彰を行います。

日時 令和3年10月10日(日)午前11時より

会場 星が丘公民館 大会議室

(注意: 今年は新型コロナ感染拡大防止の為、関係者のみの参加となります。)

また感染状況により急遽中止となる場合があります。



◎敬老会の中止

敬老会は新型コロナ感染拡大防止(三密-密集・密接・密閉-の回避)の為、本年度も残念ながら中止といたしました。

広告 墓地・墓石のことなら何でも 無料にてご相談承ります

もみじてい
紅葉亭

墓地の購入 墓石の建立
墓地の修復 墓石の清掃
お焚き上げ 墓じまい

陽光台靈園

孫、子の代まで… 安心墓石の
株式会社メモリアル多摩

樹木葬 70万円より

相模原市中央区星が丘3-15-22
0120-797-940

『こども川柳コンクール』入賞発表！

受賞作品は令和3年10月31日まで公民館ロビーに展示しております。是非見に来てくださいね♥

コロナ禍でこどもたちの生活も大きく変わりました。友達とも自由に遊べず、行きたい場所にも行けない等以前とは違う制限の多い学校生活。そんな日々の中で今、こどもたちは何を感じているのでしょうか。声に出せない心の内を五・七五の17文字に綴つてもらいました。

地区内から900以上の応募がありました。ユニークで楽しいもの、心あたたまるもの、思わず納得してしまうものなど、たくさん応募の中から選ばれた優秀作品を紹介します。

金賞作品と受賞者名 (8名)

- おひがみで おしゃれしている こいのぼり
- ぶらんこに のってふわふわ うれしいな
- できちゃった じてんしゃのれた うれしいな
- くるたびに きあいがはいる ほしがおか
- いもうとは わがままだけど かわいいな
- はやぶさ2 未来の道へ つきすすめ
- せん風機 前での呪文は あああああ
- いつかまた マスクはずして 笑おうよ

村田	愛実
柏木	致琉
水澤	佳奈
塩澤	(2年)
中山	陽弥
大樹	(3年)
新太	(4年)
雪梅	(5年)
伊藤	龍
樋口	陽
小林	祐



星が丘福祉募金



5月1日(土)～7月31日(土)
ご協力ありがとうございました。
日本赤十字社会費 697,790円
市社協賛助会費 598,380円
地区社協賛助会費 364,720円

赤い羽根・年末たすけあい募金運動中



10月1日(金)～12月31日(金)
ご協力をお願ひいたします。

問い合わせ先：星が丘地区社会福祉協議会
事務局 平日9時から17時 ☎042-755-9955

広告

星が丘地区自治会連合会員様 限定割引

その他にも特典多数

葬儀費用割引

白木祭壇セット10%
花祭壇セット5%割引

※火葬料・靈柩車・骨壺代金は除く

葬儀式場費用割引

直営ホール限定
30%割引

ご遺体保管料

弊社施設保管
何日でも無料



愛すべきひとを想う家族葬

千代田 星が丘ホール

神奈川県相模原市中央区星が丘 4-17-17

家族葬のご依頼・事前のご相談は

24時間・365日受付

通話無料 0120-01-9876



ホームページで
詳しい情報を
掲載しております

広告

永田屋

永田屋
葬儀相談サロン & ショップ



相模原市中央区横山 6-8-23 上溝駅徒歩 2 分 中村書店様隣

小さな家族葬ハウス®上溝

葬儀・供養・遺言・相続
遺品整理 終活相談 資料請求 随時受付中

0120(177)166

■地域限定！特別ダブルプレゼント！

終活「なるほど教室」動画 + はじめての終活セット

永田屋公式ホームページから ▶ www.e-nagataya.com

または上記フリーダイヤルからお申し込みください。



星が丘地区

No.13



地域づくり部会だより（介護保険・総合事業）

問い合わせ先：星が丘高齢者支援センター ☎ 758-7719

地域づくり部会は、介護保険の一部に位置づけられ相模原市地域ケア会議要綱に基づき地域の課題等を抽出し、高齢者が住み慣れた星が丘地区で暮らし続けられる仕組みづくり等を推進している会議です。

本年度は、①コロナ禍での地域の状況について、②高齢者の身体状況について、③高齢者の日ごろからの不安なことについてを検討しました。

① コロナ禍での地域の状況について

- ・ワクチンの予約が大変だった
- ・コロナ禍で詐欺が増えている
- ・サロン、いきいき百歳体操等の開催ができない
- ・地域の人とのコミュニケーションが希薄になっている



高齢者等の皆さん
ちょっとした困りごとを受け止め
る、電話やライン相談がありますよ。

星が丘地区社会福祉協議会
ちょっと手伝い隊

☎ 090-6313-9171

専用電話(留守電の場合もあります。)

受付日時 月～金曜日

午前9時～午後4時

(年末年始・土・日・祝日除く)



星が丘地区社協 ライン公式 アカウント

② 高齢者の身体状況について

- ・健康に深刻な影響が出ている
- ・外出を控えることで体調を崩す人がいる
- ・身体活動量の減少により転倒・骨折しやすい
- ・運動不足となり介護度が上がっている
- ・自宅で過ごす時間が多いためストレスがある
- ・近所の人とのコミュニケーションが減っている
- ・一人で過ごす時間が増えて生活意欲が出ない
- ・物忘れが気になる



歩数計が無い人は、
貸与もあるよ！

介護が必要な身体状況にならないよう
に、自分で目標を持って自宅周辺等をウ
ォーキングする仕組みをつくりました！

自分のためにやってみよう。



プレゼント何かしら？



みんな元気に！あるき隊！

- ① 高齢者支援センターで「みんな元気に！あるき隊！」記録用紙をもらって下さい。自分ができる1週間の目標歩数を決めてスタート！
- ② 4週、8週（以降12週毎）経過したら、高齢者支援センターへ記録用紙を持参すると素敵な景品がもらえるよ！

③ 高齢者の日ごろからの不安なことについて

- ・頼れる人が近くにいないため不安
- ・相談するところが見つからない
- ・ひとり暮らしなので病気になった時に心配
- ・老々介護が心配
- ・スマホ操作が苦手なので必要な情報が得られない



心配ごとをなくすためには、高齢者支
援センターを知ることが大切ですよ。

高齢者支援センターは皆さんの不安な気持ちや困りご
とに対して、家族のように寄り添い相談を受け止めて
くれる 強い味方です！



星が丘高齢者支援センター（星が丘地域包括支援センター）
〒252-0238
相模原市中央区星が丘3-6-21
マルセイハイツ1-105



お気軽にご連絡ください！

受付：月曜日から土曜日（日祝休み） 時間：8:30～17:30
電話：758-7719 FAX：758-7718